

「2022年版 電話お願い手帳」の贈呈について

西日本電信電話株式会社 九州支店（支店長：梶原 全裕、以下：NTT西日本）では、CSR活動の一環として、2022年版「電話お願い手帳」を九州支店管内の各市町村および福祉団体等へ贈呈いたしました。

「電話お願い手帳」は耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う必要が生じた際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールとしてご利用いただいております、今年で40年目となります。

なお2022年3月8日には福岡県聴覚障害者センター様への贈呈式を行いました。

1. 贈呈の概要について

- (1) 贈呈先 福岡エリアを中心とした36市町村および社会福祉協議会等29福祉団体
- (2) 贈呈数 電話お願い手帳 合計 約1,000冊

2. 福岡県聴覚障害者センター様における贈呈式について

- (1) 日時 2022年3月8日（火）15:00～
- (2) 場所 福岡県聴覚障害者センター
（春日市原町3-1-7 クローバープラザ3階）
- (3) 受贈者 福岡県聴覚障害者センター 施設長 太田 陽介 様
- (4) 贈呈者 NTT西日本 九州支店 九州支店長 梶原 全裕
- (5) 贈呈数 電話お願い手帳 150冊



右：福岡県聴覚障害者センター 施設長 太田 陽介 様
左：NTT西日本 九州支店 九州支店長 梶原 全裕

3. その他

- ・電話お願い手帳については、1983年に千葉県の流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様の声を元に千葉県流山市の聴力障害者部会（現・流山デフ協会）、流山電報電話局（当時）、市が共同で考案し、当時は、普及し

始めたばかりのファクシミリを使って、耳や言葉が不自由な方がいる世帯と消防署を結ぶ緊急時の連絡ツールとして全国に先駆けて作成されました。当時の流山電報電話局で140部作られ、関東エリアから、さらに全国に広がりました。発行以来、毎年内容を充実させながら継続発行し今年で40年目となります。

- ・2017年版より、インターネットに接続できる携帯端末等（スマートフォン、タブレット等）の普及が進んでいることを踏まえ、ご利用者の利便性向上を目的に「電話お願い手帳 Web 版／アプリ版」を提供しております。

詳細については、弊社 HP (<https://www.ntt-west.co.jp/csr/wellbeing/contribution/welfare/telephone/>) をご確認ください。